

O-013

## ケアマネジャーの医薬品情報に関する実態調査

下村 文恵<sup>1)</sup>、瀬戸 聰子<sup>1)</sup>、藤原 裕明<sup>1)</sup>、工藤香代子<sup>1)</sup>、大塚 邦子<sup>1-2)</sup>、津田 隆<sup>1)</sup>、  
門脇 正周<sup>3)</sup>、田中 留奈<sup>4)</sup>、中山 由香<sup>3)</sup>

- 
- 1) 一般社団法人くすりの適正使用協議会
  - 2) 横浜薬科大学
  - 3) 株式会社インターネットインフィニティー webソリューション部
  - 4) 佐賀大学大学院先進健康科学研究所

## 日本ケアマネジメント学会第24回研究大会

『ケアマネジャーの医薬品情報に関する実態調査』

一般社団法人くすりの適正使用協議会くすりのしおりコンコーダンス委員会

発表者： 下村 文恵

本演題発表に関連して、開示すべきCOI(Conflict of Interest)関係にある企業等はありません。

- 患者さんへの服薬説明指導書として開発
- 医療用医薬品添付文書をもとに、患者・家族にも理解しやすい表現でA4一枚程度にまとめたもの
- 製薬企業約180社が作成。薬価基準収載品目の75%程度を網羅
- 英語版も作成
- 月に数百万のアクセス
- 現在は75%がスマートフォンからのアクセス

The image shows two views of the Kusuri no Shiori mobile application. On the right, a detailed medicine information card is displayed for 'IRESSA錠250' (Iressa 250mg tablet). The card includes the product name, a small image of the tablet, and a note: 'この薬を使用している方のための情報です。' (Information for those who take this medicine). It also features a QR code, a 'もっと見る' (View more) button, and a '病気を知る' (Learn about diseases) button. Below the card are sections for side effects, usage instructions, and contraindications. At the bottom, there are download links for PDF and Word formats, and a note in English: '副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが理解と協力が必要です。' (It is important to understand and cooperate to minimize side effects and maximize effectiveness). A date '2015年01月改訂' (Revised in January 2015) is also present. On the left, a smartphone screen shows the main navigation menu of the app, which includes a search bar, a 'くすりのしおりとは' (What is Kusuri no Shiori?) section, and a 'くすり知恵袋' (Knowledge Bag) section.

## 背景・目的

地域包括ケアシステム推進にあたり、ケアマネジャーの果たす役割は最も重要であり、医薬品に関する情報が必要になる場面もあると考えられる。

そこで、一般社団法人くすりの適正使用協議会と株式会社インターネットインフィニティー（以下、II社）は、共同でケアマネジャーの医薬品情報へのアクセス状況や課題を明らかにするためのアンケート調査を実施した。

## 調査対象

II社が運営する「ケアマネジメント・オンライン」に登録している、会員ケアマネジャー（居宅介護支援事業所もしくは地域包括支援センターに勤務）

## 調査期間

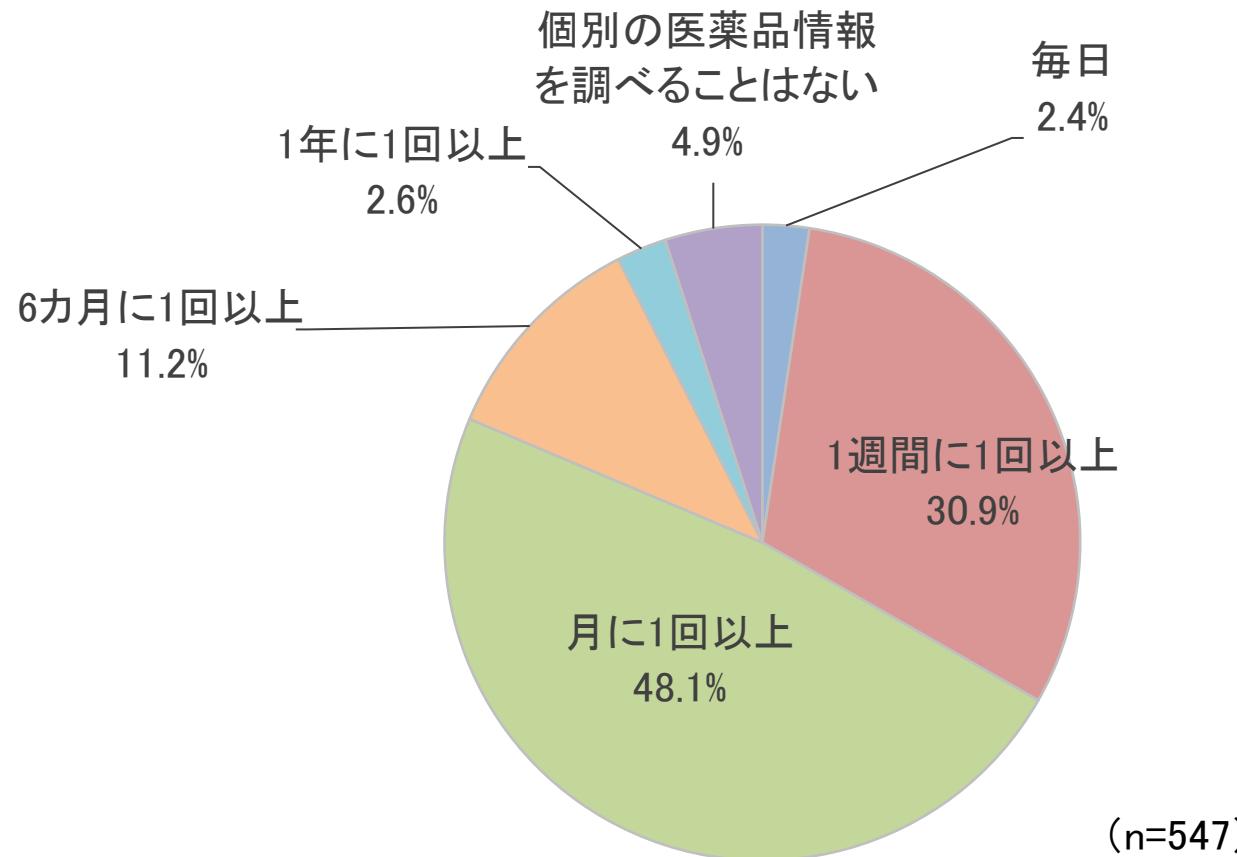
2024年8月3日～8月13日

## 調査方法

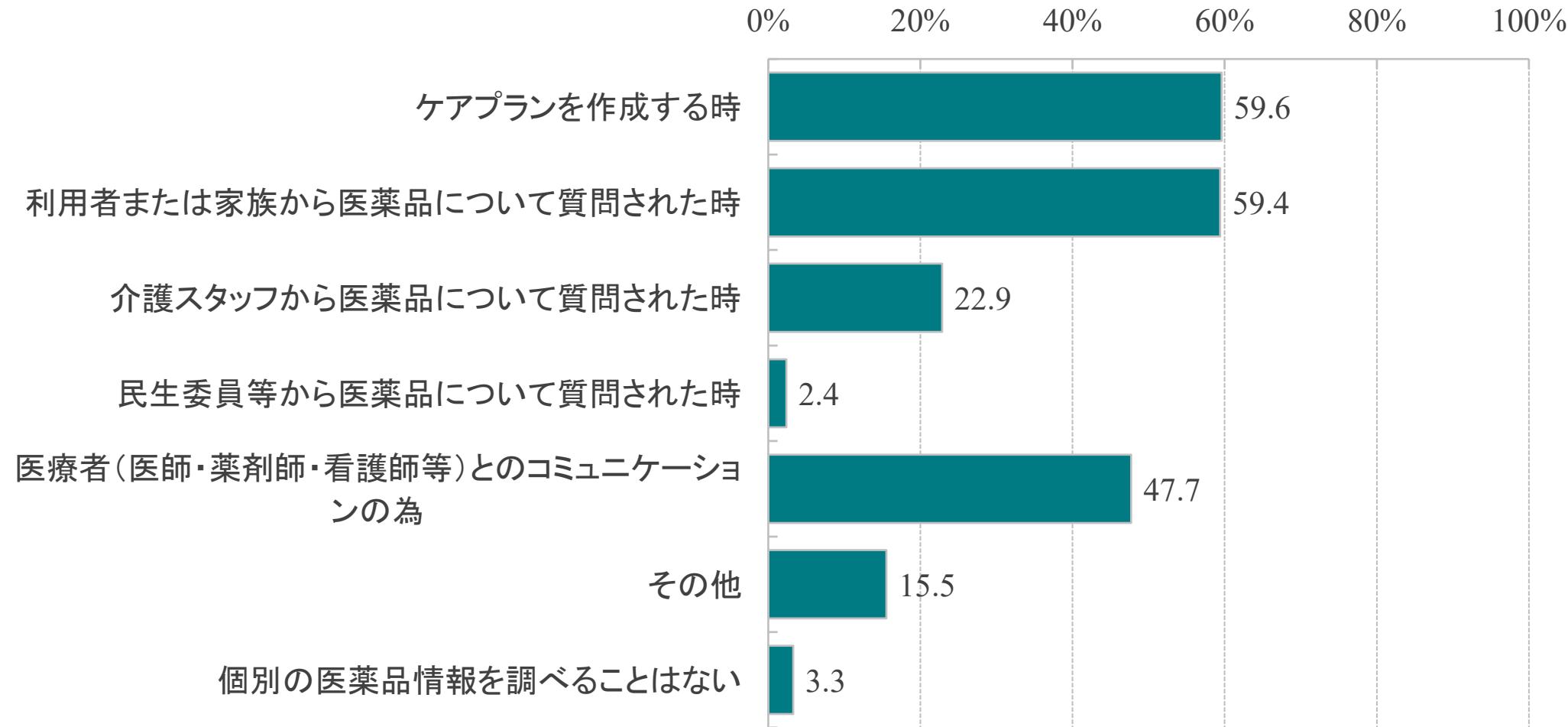
WEBアンケート調査

# 結果：個別の医薬品情報を調べる頻度

Q: 日常業務で個別の医薬品情報を調べることはどれくらいありますか？

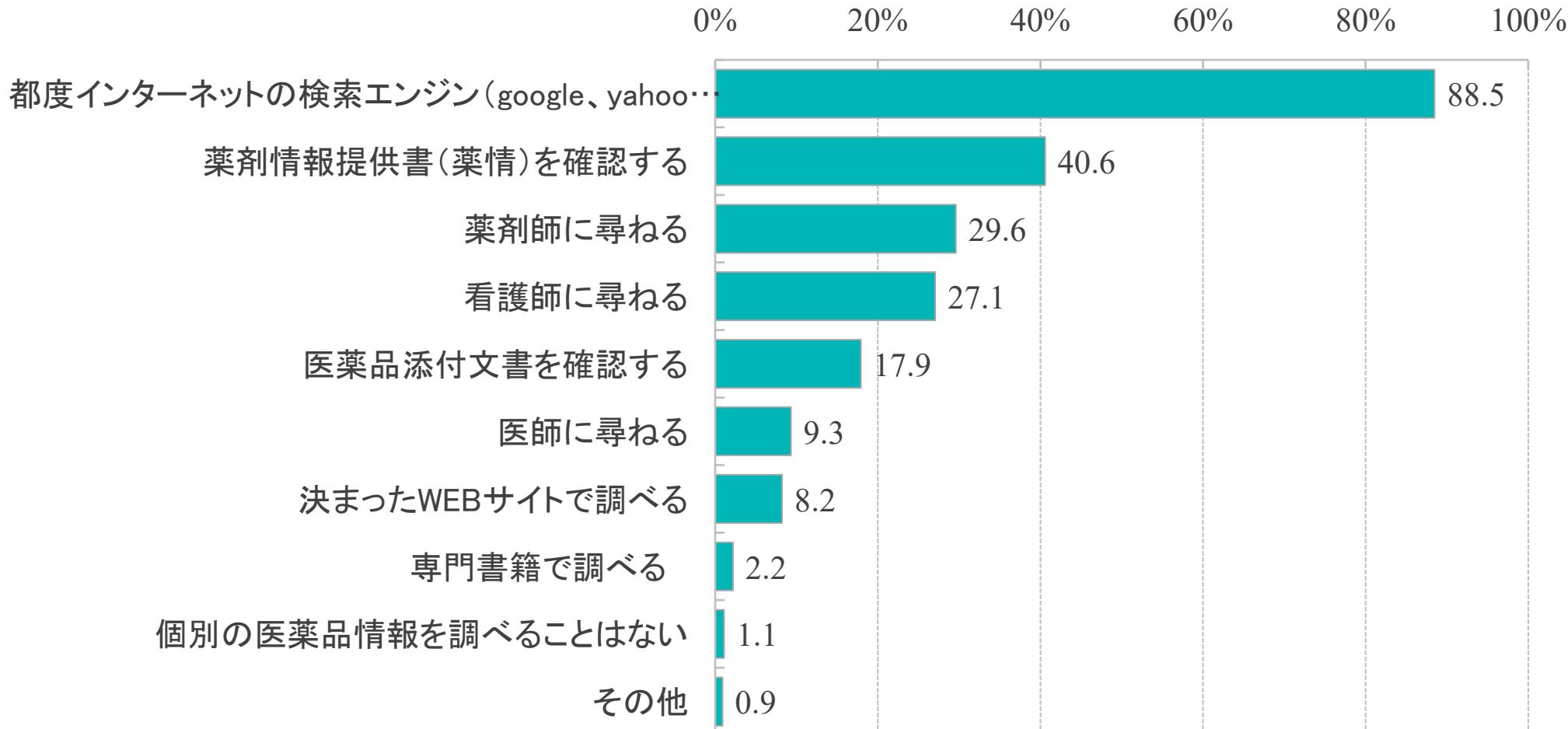


Q: 日常業務でどのような時に個別の医薬品情報を調べますか？

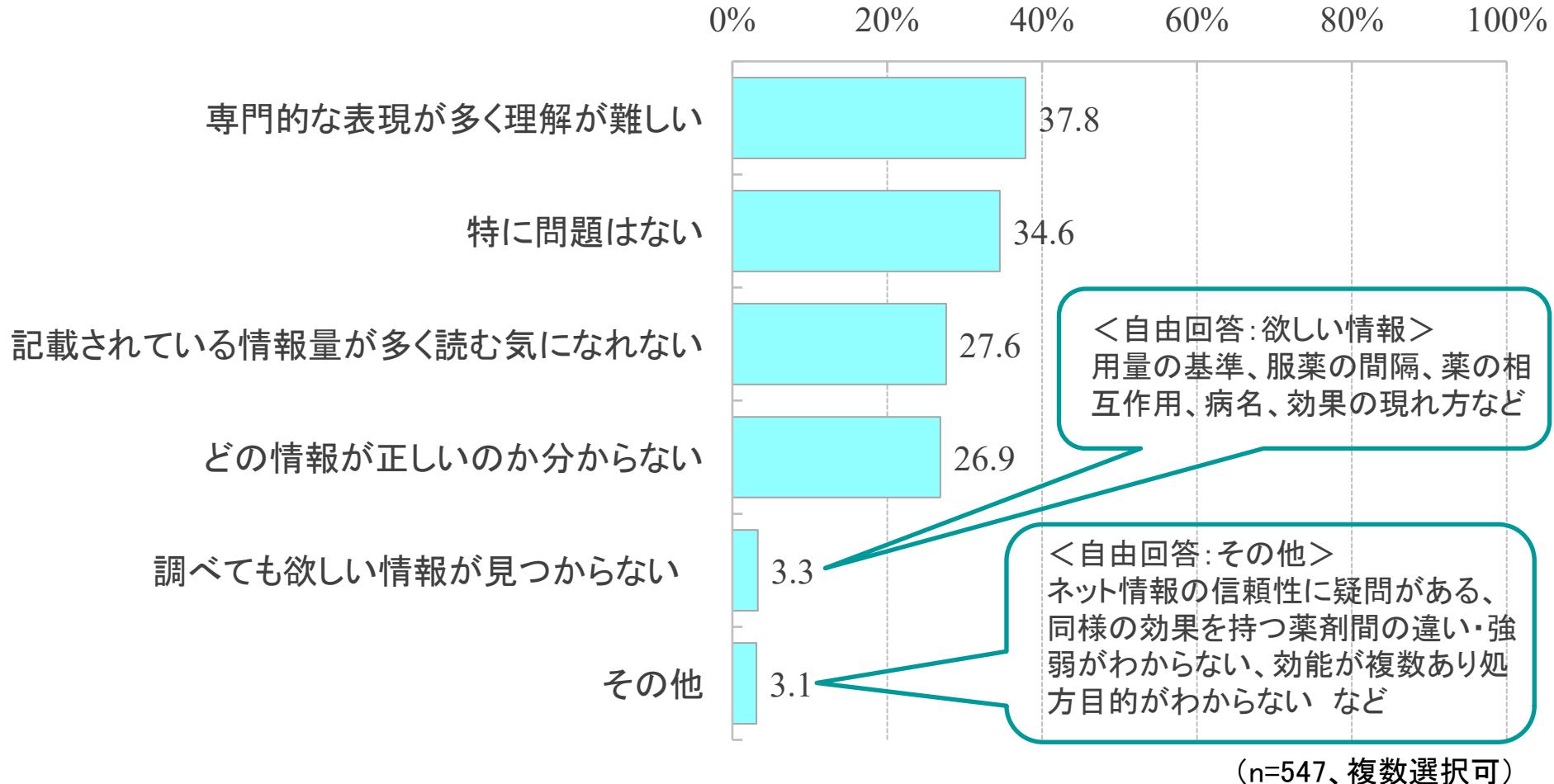


(n=547、複数選択可)

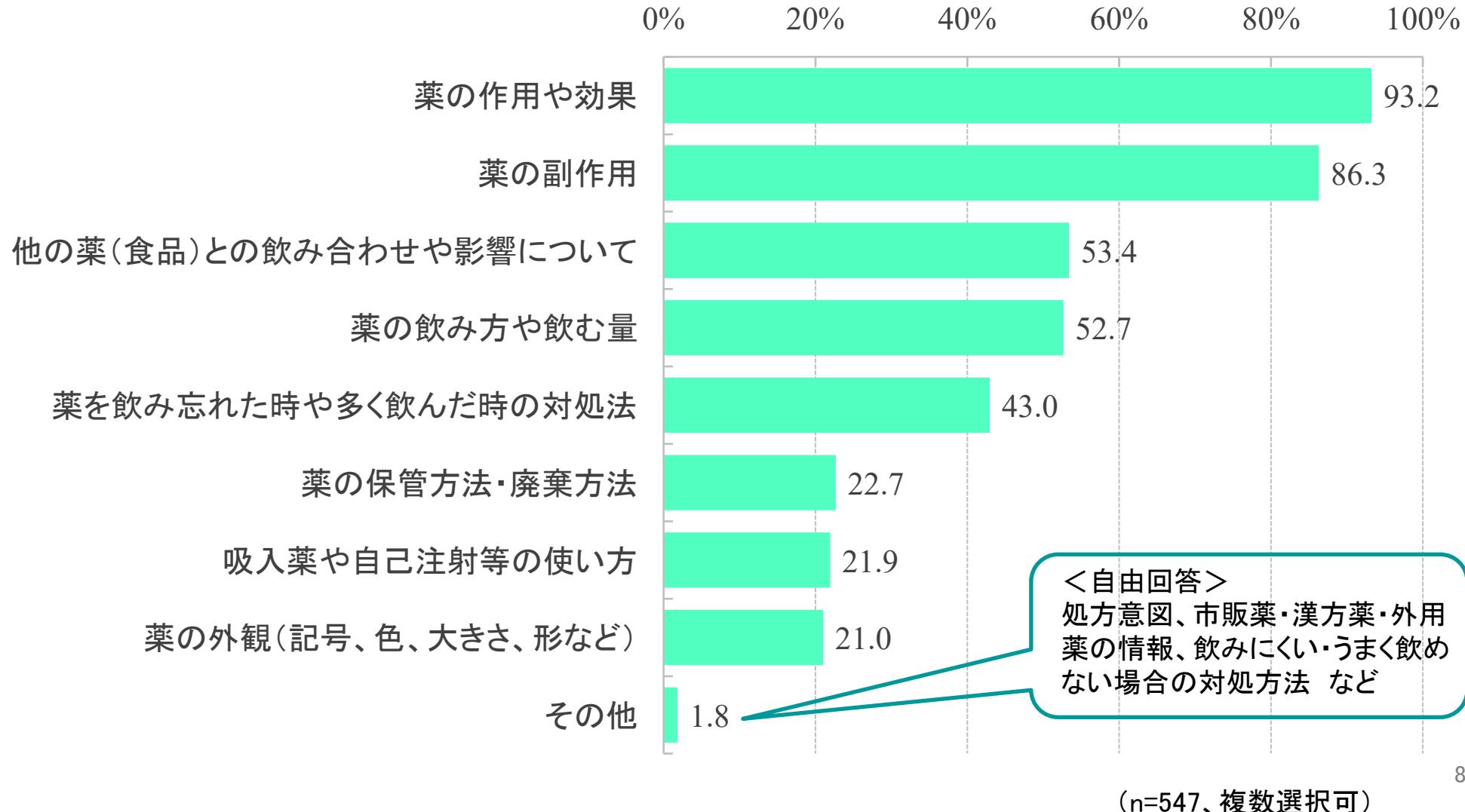
## Q: 日常業務で個別の医薬品を調べる場合にどうしていますか？



## Q:自分で医薬品情報を調べる時、どのようなことを感じますか？

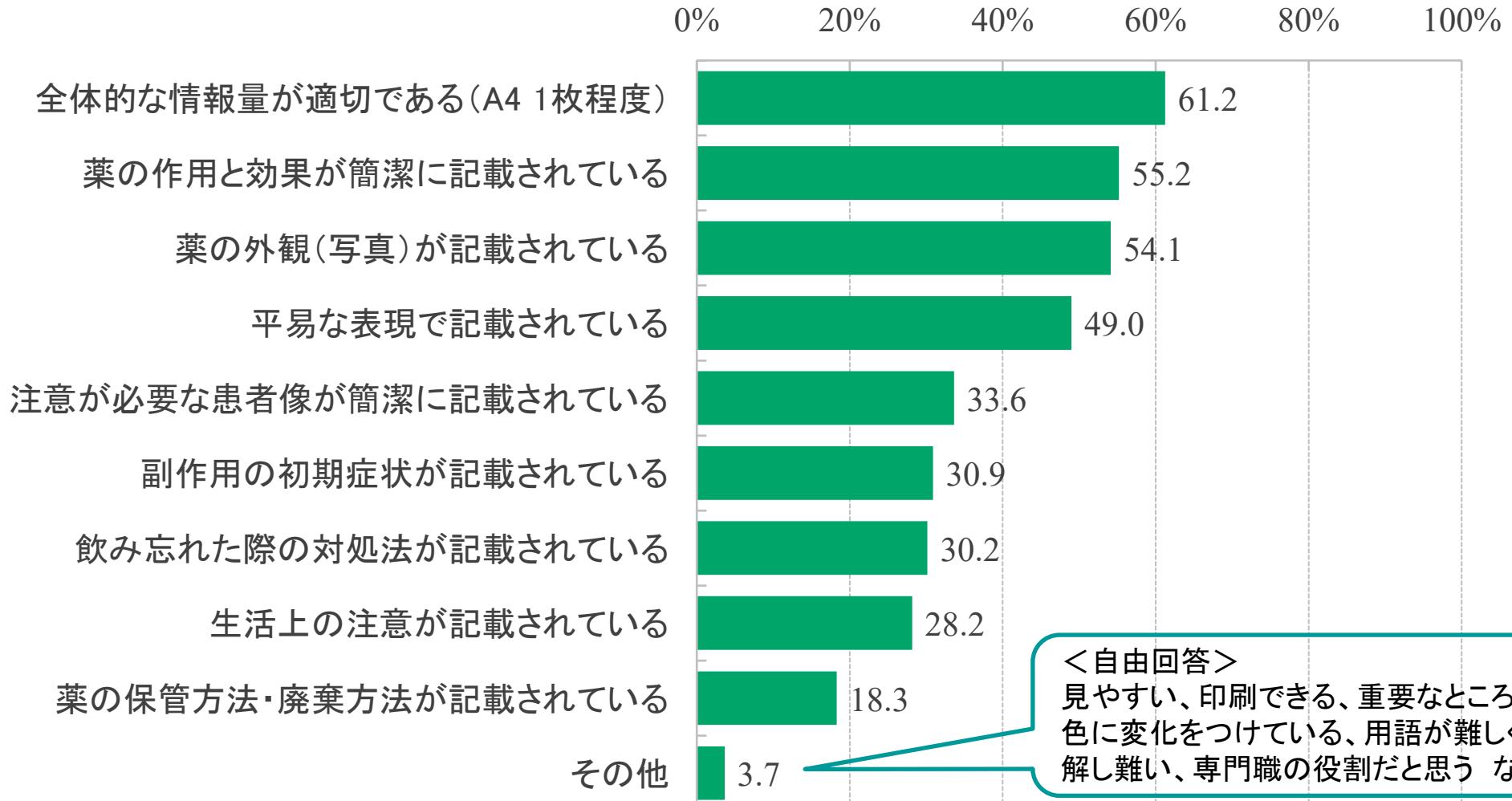


## Q: 日常業務で医薬品のどのような情報が必要ですか？



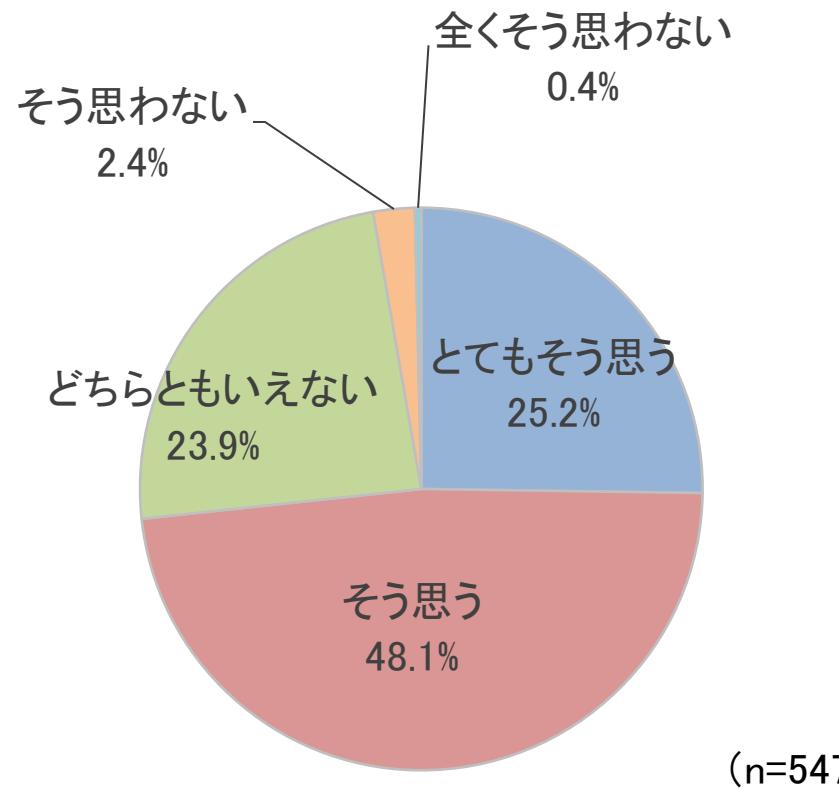
# 結果：くすりのしおりの良い点

Q:くすりのしおりを見た印象として、よい(便利だ)と思う点を教えてください。



# 結果：介護スタッフに教えたいたと思うか

Q:「くすりのしおり」はインターネットでいつでも調べる事ができます。  
介護スタッフにも教えてあげたいと思いますか？



# 結果：くすりのしおりに対する意見・感想



Q:くすりのしおりについて、ご意見・ご感想をお寄せください。(自由記載)

カテゴリ	主な意見・感想
利便性 使いやすさ	見やすい・わかりやすい・文字の形や大きさは読みやすい・欲しい情報が簡潔にまとめられている・薬について情報収集をする際に活用したい・一ヵ所で調べることができるのは良い・こんな分かりやすい薬情報があるとは知らなかつた・誰でも調べやすく、利用者自身も読んでわかりやすい・利用者と家族が「知る」ための必要な情報は詰まっている
情報の質や内容	効能が平易な文章で読みやすい・薬の剤形がカラーで載っていて誰が見てもわかりやすい
普及・周知	もっと家族や居宅支援事業所向けに周知して欲しい・もっと広報してもよいと思う・もっと周知して幅広く利用してもらえたらしい
その他	外国の方や高齢者にもわかりやすい日本語で書かれているともっと良い・注釈等で用語の説明があると良い・ページ構成を見やすくしてほしい・アプリになると使い勝手がさらに良さそうだと思う・カメラ認識で検索できるとありがたい・見やすさの工夫が必要(文字が小さい)・文字数が少ない方が良い・スマホ版は字が読みづらい・飲むタイミングを図柄で表現することは可能(朝昼夕など)、患者向けであるならばそういう工夫も良い。

- 8割以上のケアマネジャーが次のような時に月1回以上医薬品情報にアクセスしていた。
  - ✓ ケアプラン作成時
  - ✓ 利用者・家族の質問対応時
  - ✓ 医療職とのコミュニケーション
- 約7割が適切な情報選択に困難を感じていた。
- 約9割がインターネットで検索して調べており、医療職との連携が少ない現状。
- くすりのしおりには求められる情報が掲載されており、情報量、理解度なども肯定的な回答が多かった。
- くすりのしおりは有用な資材
  - ✓ 一包化時・落葉時の薬剤確認(製剤写真や錠剤の刻印・コード)
  - ✓ 会議で共有(シートで印刷)
- 今後もくすりのしおりの認知度を高める活動を行っていきたいと考える。